

敏	○	○	敏	○	敏	○	○		
也			也		也				
べう目	して敏同	を敏同	て財敏	て敏同	敏	な敏	改マポ電同	に踏敏△	ぱつに落
ロ	。のはない也	・通也	行布也	・し也	也	へい也	は札ホケ車	ギ切也△	なて落と
を敏下	あがる	、1	し、改	くを	落ま	、切	、落	、あがを	ア、駅
口也に	らべ落番	、ゆ札	。出ゆ胆	う走符	急胆	何？閉改	ト駅札	を遮走近	し出ちす
の、は	、ン胆ホ	1つ	しつし	。つ売	いし	度	じ札かに	上断つく	。てた。
中両ク	チし	1番	、くて	てり	でて	か	てにら到朝	げ機て・	行パベ
で膝マ	にたム	ホリ	切り	や場	切	ス	通かス着	てがい道	くんロ
回にが	座様	ーと	符とは	つ	符電	マ	れぎマす	駅降る路	。をか
し肘あ	る子朝	ム歩	をしあ	て朝	壳源	ホ	なしホる	にり。	部拾ら
てをり	。で	にき	購た	く	り：	を	いてを	入て目朝	屋いは
い付	敏歩	向な	入動	る	場	か	。通出敏	つ来の	の、血
るきか	也い	かが	し作	が		ざ	ろす也	てる前	クゴが
。な	、て	うら	、で			す	う	行。	トミ出
下り	貧き	。改	改カ	電	か	が	とそ走	ラ箱て	
をし	乏て	札	札バ	車	う	、	すのり	ーにい	
向ん	ゆ、	に	にン	は		反	るまな	は入る。	
きど	す空	切	歩か	行		応	がまが	、て	
、そ	りい	符	いら	つ		し	、スら	きい	
								らる	け、地
									つ走面

敏美 敏美 敏美 敏美 敏美 敏美 敏也
也希 也希 也希 也希 也希 也希 也希

絡へ改來たコ返ア 本 て 美 敏だ 美 敏 希
も笑札たらンリラ いど当 本 いべ希 大痛也
出つ通けベ踏で やうに明當 やロ 丈丈つ
来てれどロんベム あし るに 噛敏夫夫 再
な な 噛じッ鳴 て今く大 朝ん也 び
いスくスん やドら朝 日 丈
マテマジうかな は大 夫
もホ ホやしらくス つ丈
う切電のう 落てマ い夫
れ車電しパち寝ホ て
最ては源 ンて坊充 な
悪る行入走食クし電 い笑
だかつつつベ ち出 んか
よらちててよラ や来 だせ
「 遅やなこう うて よる
刻ういことのしな よう
のしかま思リ く うに
連 らでつモ寝て に

敏美 敏美 敏也
也希 也希 希也

希希ツ顔く下
だ よ希そ美也敏也あ
つ嬉く う希 也
てし分少 ! 少く驚
そかし しんい
俺うつ髪久 考だて敏見事てとルま
がにたをし えよ美也てなく のま
高 な整ぶ てね希く立くる金音ば
校そ えり 、 ? をんち の坂が
生り 、 ! 「 見 ? 止駅が美近つ
のや 敏 まの見希づと
時分 也 。 り時え いし
にか の横 、 計る 2 てて
会る 横 を 。 4 来い
つよ に 、 見敏 るる
たお 座る る也 、 。 と
以 、 、 ス敏
来 。 美美 也遠

敏美 美敏美 敏美敏美 敏 美敏 美 敏 美敏美 敏美
希也 希也希 也希也希 也 希也 希 也 希也希 也希
美か 美 美 美 し 敏 敏 美 敏 ラ 美 な
希らだ何希だどう希つへ重へてい也そえ也う希つ也 そそ実希本そいあ私
つ? つうん い嬉要嬉るや んつ ん い ムううは 当う
満て 恥てしう首てしなしん 少な? 美う嬉てた鳴 。なね前だか
ずてんをなそ会そでだし事 希んしなめら重の:をよあ
か? 横いう議うしつ笑な を。そい息な要? 私向
ずかし にでになによつつい 見 そうねをくな もい
し そ 振し ん? アてよ てんな つて会議
と 好 つ つ ようでう ラ 、 。 、な顔 なんだけど: 私もア
き だ つ て? んしん ム が鳴らすに遅刻
つ う に よ? ついてるから
み 見せる。